

【第20号】(2017年9月11日)

兵庫県知事への要望(8/21)

兵庫県町村会会長・戸田善規多可町長をはじめ県内12町長は、平成30年度の兵庫県予算及び施策に関する要望をとりまとめ、8月21日に県庁を訪れ、町財政基盤や医療・介護・福祉対策などの拡充強化、防災・減災対策の充実など13項目を盛り込んだ要望書を井戸敏三知事と黒川治県議会議長に提出した。



戸田会長のあいさつに続いて、政務調査委員会委員長・清水ひろ子播磨町長が要望内容について説明を行ない、要望書を手渡した。

「医療・介護・福祉対策の拡充強化」「農林水産業施策の拡充強化」「上下水道事業の経営維持に向けた支援の拡充強化」等については、県によるさらなる支援を要望するとともに、教育環境の向上を図るための必要予算の確保や、条件不利地域の水道事業に対する支援制度の創設等について国に働きかけられるよう、12町で協議を重ねてきた13項目の実現を求めた。